

## 茅野市民館の特徴

劇場・音楽ホール、美術館、図書室、多様な用途のある施設やスペース、レストランなどを合わせ持つ文化複合施設（Cultural Complex）です。演劇・ダンス・舞台表現、音楽・音、映像・映画、美術、文芸・言語——といった多彩なジャンルを掛け合わせ、新たな表現をつくりだすことが可能です。JR茅野駅東口に直結した立地で、通行や待ち合わせにも使われており、さまざまな人が行き交い、集う、コミュニティ機能もあります。



マルチホール

お芝居に出会おう！  
オペラ「森は生きている」

コンサートホール

小さな子どものすてきな時間 その6  
ロバの音楽座SPECIAL

茅野市美術館

(常設展示室、企画展示室、市民ギャラリー)  
メイメイアート 生まれる名付ける歩き出す

市民館図書室

茅野駅東西通路に直結したスロープ沿いの図書室  
地域情報やイベント関連の特集コーナーもあります

中庭

縄文アートプロジェクト  
アート・インスタレーション「JOMON ART CITY」

ロビー

縄文アートプロジェクト  
縄文マルシェ「身近に感じる縄文トーク」

イベントスペース

茅野市ミュージアム活性化事業 ワークショップ &  
講座が大集合！「ヒコキをつくって飛ばそう」

アトリエ

クリエイティブパートナーになろう！  
「パフォーマンスでRe: クリエイション!!」

### 「主催事業」とは？

茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造が主体となって計画・制作・実施する事業です。主催事業の実施を通して、地域の皆さんが、さまざまな芸術表現に触れる未知の経験や、市民参加・主導の創造体験の機会をつくることを目指しています。

### 茅野市民館 基本理念

市民一人ひとりが主人公になれる場  
The place where every community member takes a leading role.  
地域社会のあらゆる人たち（=市民一人ひとり）が、主要な役割を担う（=主人公になれる）場所

### 茅野市民館／茅野市美術館 主催事業の基本分野

「未知の表現、本物の芸術に出会う」（鑑賞） 「市民がつくる、新たにつくる」（創造）  
「文化体験を通して心を育む」（普及育成） 「出会い、集い、関わり合う」（交流）

## 茅野市民館 よりあい劇場（活動紹介・アイデア発表）募集要項

まずは  
ここから！

### よりあい劇場のエントリー

募集期間：平成28(2016)年 **2月20日(土)～3月31日(木)**  
※郵送の場合、当日消印有効

対象：どなたでも（個人・グループ不問） エントリー料：無料

申込方法：エントリーシートに必要事項をご記入いただき、茅野市民館事務室までお持ちいただくか、郵送、Fax、E-mailにてお申込みください。

※エントリーシートは茅野市民館ホームページ <http://www.chinoshiminkan.jp/> よりダウンロードしていただくか、事務室で入手できます。

### よりあい劇場

開催日：平成28(2016)年 **5月28日(土)**

会場：茅野市民館 マルチホール

発表方法：画像（写真、イラストなど）をスライド上映しながら、1個人・グループにつき、1枚15秒×9枚＝3分間で活動紹介・アイデア発表をしていただきます。

※発表内容はエントリー後に作成・提出していただきます。

※当日発表できない場合は、提出いただいた画像・文章を代理で発表します。

※発表された内容・アイデアは、平成29(2017)年度

茅野市民館／茅野市美術館主催事業の検討に生かしていきます。

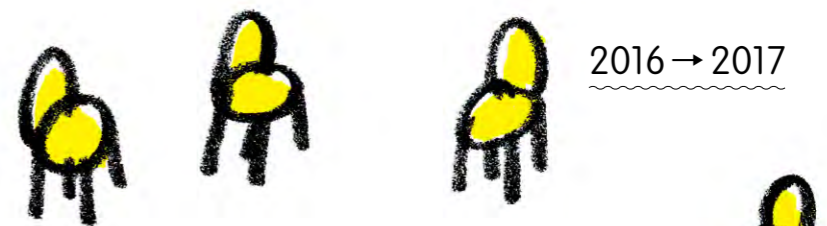
## 茅野市民館は「<sup>1</sup>いいとこみっけ!」の11歳

エントリー  
大募集!

2016

3/31(木)  
まで受け付けます!

顔を合わせて輪になって、おいしいお茶を飲みながら、あなたが取り組んでいる活動や、これから実現してみたいアイデアを、「茅野市民館よりあい劇場」で発表してみませんか？興味のあること、好きなこと、自慢したいこと、街のいいところ、市民館や美術館で楽しみたいこと…。あなたの「いいね!」を広めよう! みんなの「いいね!」を集めよう!



茅野市民館

よりあい  
劇場

活動紹介・アイデア発表

お問合せ  
ご応募先

茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造 〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号  
Tel 0266-82-8222 Fax 0266-82-8223 E-mail ask@chinoshiminkan.jp (JR茅野駅直結)

開館時間：午前9時～午後10時 休館日：毎週火曜日（火曜日が祝日の場合その直後の休日でない日） 詳細はこちらをご覧ください <http://www.chinoshiminkan.jp/>

# 市民館では毎年主催事業提案を募集しています

茅野市民館／茅野市美術館には、「市民一人ひとりが主人公になれる場」という理念のもとに、文化・芸術をとおして地域の糧になることを実施する役割があります。…といっても、「ブンカ・ゲージツなんてムズカシイことには縁がない」と思っている人も多いはず。でも、暮らしのなかで「こんな素敵なことがある」「これは大事にしたい」といったことは、個々に持っているのではないのでしょうか。

そんな、いろいろな人の思いや、さまざまな表現への興味から、「いま、ここ」に必要な「文化の種」を見つけるため、市民館では毎年「主催事業」の提案を募集しています。そして、さまざまな種が、いくつかの主催事業のなかで花開き、地域の文化として実を結び始めているものもあります。

### よりあい劇場のエントリー

2016年 **2月20日(土)～3月31日(木)**  
 伝えたいことは何？  
 エントリーシートに必要事項を記入して提出

まずはここから！

事業案として「採用／不採用」するのではなく、提案に込められた思いを事業に生かしています。

(例)  
 「○○の活動をしています」  
 「○○が大好きです」  
 「○○のイベントを開催してみたいです」  
 「仲間を募集しています」

クラブイベントをやりたい！  
 音楽大好き！クラブ大好き！たまにイベントで回ってます  
 市民館のマルチホールが大きなダンスフロアになったら…！  
 市民館は「若者が行きたい！」と思うイベントが少ない…  
 地元のDJや予算があればメジャーなアーティストも呼びたい！  
 10代後半～30代、こどもも大人もお年寄りも楽しめる！  
 ¥ 料金は 大人2,000円 学生1,000円 小学生以下無料  
 いろいろな人と出会うし、音楽の楽しさと出会えたらいいな  
 市民館はクラブだ！

事例1【クラブイベントをやりたい！】

「よりあい劇場」  
 たとえばこんな風に発表します→

「よりあい劇場」では、会場のマルチホールで、集まった皆さんへ活動・アイデアを発表します。

●9枚のイメージ画像を用意  
 ●発表時間：1個人・グループ＝3分  
 ●イメージ画像を1枚15秒ずつスライド上映  
 ●イメージ画像に合わせて口頭で発表

古民家、持ってますこの古民家をどうするか、悩んでいます  
 文化的な活動に生かされたらなあ！まちとながらうな  
 ちなみに、なにかをやるような資金はないです  
 庭の横の畑で、友達が野菜をつくらしたりしました  
 アートや農業という感じじゃなく、日常から生まれるようなこと  
 ものごとをデザインしてくれる人がいたらなあ～  
 このまま、だれにも使われなまま、手放しちゃうかもしれない  
 ワークショップとか、少しずつ誰かとやっていきたい  
 アート空間が日常の中に潜んでいる感じをアビールできたらなあ

事例2【古民家持ってます！】

タイトル案 おはなしを絵にして市民館に映そう  
 コンセプト1: 市民館の3つの機能を融合させた事業  
 コンセプト2: 人が集って交流できる  
 対象: 子どもから大人まで参加できる  
 会場: 外で目立つイベントスペースと気持ちいい中庭  
 時期: 夏の2日間 上映は夜  
 スタッフ: 地域の人、読み聞かせをしている人  
 内容1: 読み聞かせからイメージを絵で描くワークショップ  
 内容2: その絵を映写して読み聞かせ中庭で観る上映会

事例3【おはなしを絵にして市民館に映そう！】

チャート式  
 「よりあい劇場」～主催事業決定まで

→2016年度スタート **準備**

4月～5月  
 発表内容を考え、資料を作成  
 資料＝写真、イラスト、文字などで作るイメージ画像(9枚)

お気軽にご相談ください！

**よりあい劇場**

5月28日(土)  
 寄り合いのように集まった皆さんの前で  
 9枚のイメージ画像に合わせて「ひとり3分」の発表

おいしいお茶つき

寄り合い気分の活動紹介・アイデア発表会 聞いている人は「いいとこみっけ！」

開催日に会場に来られない方 人前になるのは苦手という方 スタッフが代理で発表します！ お気軽にエントリーしてください！

よりあい劇場の「いいとこみっけ！」をつなげたり 組み合わせて編集し、具体的な事業案をつくります

たとえばこんなことができました！

**レポート**

茅野市民館10周年記念事業 縄文アートプロジェクト  
 舞台公演「となりの縄文人」  
 2015年11月22日(日)・23日(月・祝) マルチホール

開館10年の節目を迎えたこの年。茅野の源にある〈縄文／八ヶ岳〉をテーマに、市民力による表現・創造を発信した「縄文アートプロジェクト」。市民発信型の創作劇「となりの縄文人」は、約半年、40回もの創作活動で参加した皆さんの発想を紡ぎました。キャストはもちろん、1階フロアと2階席を大きな階段をつないだ、変形客席のかつてない舞台機構・美術や、一人ひとりに合わせた舞台衣装、音響などのスタッフも自分たちで担い、総勢160人が個々の力を出し、〈歌あり、踊りあり、笑いあり、涙あり！ 茅野発 縄文ファンタジー〉をお届けしました。

- 私は芝居、演劇が大好き。
- 自分で表現することに興味あり。でも一人ではできない。技術も経験もない。
- 照明、音のある舞台上、みんなの前で演じてみたい。
- 新しい仲間と出会えるような、参加できる場があったらなあ。

**主催事業の検討(事業企画会議)**

5月～9月(予定)  
 「よりあい劇場」の発表内容を含めて 事業企画会議で平成29(2017)年度主催事業を検討

**主催事業実施計画案の決定**

10月(予定)  
 茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造の取締役会で、実施計画案の承認・決定

「よりあい劇場」で出会った人と地域で交流して何か面白いことができるかも！



事業企画会議とは？

茅野市民館／茅野市美術館の主催・共催事業を検討する会議。市民、指定管理者、コアダバイザー(専門家)、オブザーバー(株式会社地域文化創造取締役やNPO法人サポートC事務局など)で構成しています。この地域の未来を視野に入れ、公共文化施設が担う役割をもとに、6回ほどの会合で意義・内容・予算を検討し、具体的な事業計画案をつくっています。

第68回事業企画会議(2015年9月16日)より平成28年度主催事業提案募集「成人計画 きっかけください！」(2015年2月1日～3月15日)で、20人・5団体の皆さんから42件のアイデアが寄せられました。提案に込められた意図を「プレゼンテーション」でご紹介いただき、それぞれ大切にしている思いのもとに、〈こどもたちへ〉(地域創造)〈交流〉(市民主導)などの潮流、〈演劇〉〈音楽〉〈アート〉〈コミュニティ〉などのジャンルに沿って、事業計画案を検討しました。

**主催事業報告会** →2017年度実施へ

「茅野市民館 フューチャークラブ」で平成29(2017)年度主催事業案を報告(2017年1月予定)  
 2017年 **4月**～ 新年度スタート！

